

令和7年度 学校経営方針

宇部市立厚南中学校

1 学校教育目標

「心豊かで、自ら学び、夢に向かってたくましく生き抜く子どもの育成」

校訓：『友愛（思いやる心）・自立（責任ある行動）・飛躍（個と集団が伸びる学校）』

2 学校経営の基調

- (1) 一人ひとりの思いや願いを認め合い、高め合う集団づくりを推進し、豊かな人間関係を育む人権教育と特別支援教育の充実に努める。
- (2) 発達支持的な生徒指導の推進を学校教育の基盤とし、生徒の主体的活動の充実に図り、望ましい集団活動を通して、生徒の自己存在感を高め、自己指導能力を育むとともに、規範意識の醸成に努める。
- (3) コミュニティ・スクールとして、「学校支援」「学校運営」「地域貢献」の三つの機能を高め、地域の学校として教育を展開することで、地域とともにある信頼される学校づくりを推進する。

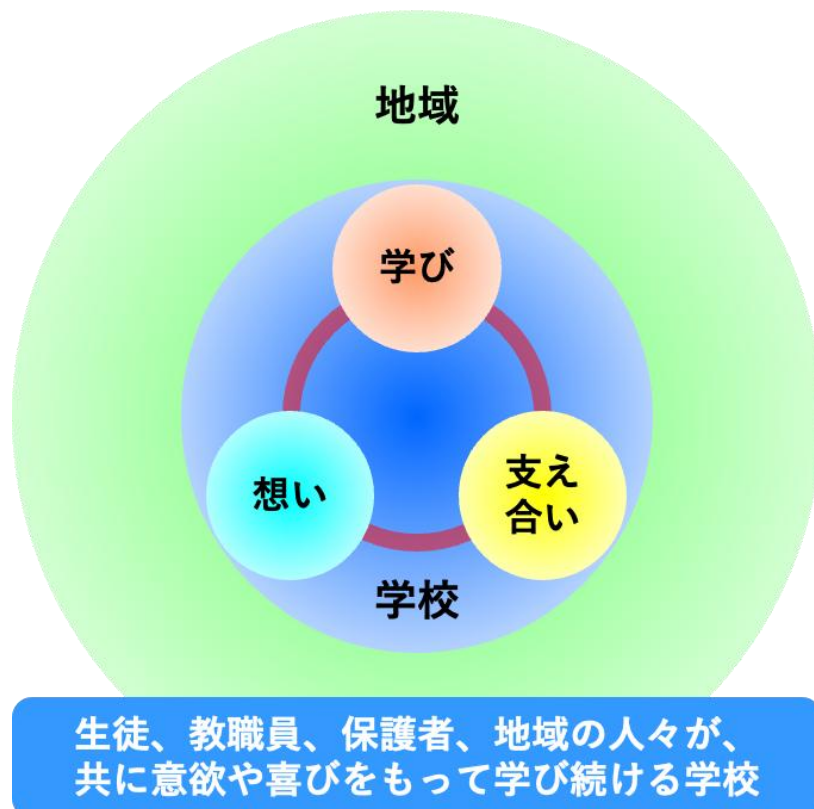
3 めざす生徒像

厚南中学校区（地域）の子ども像：『ふるさと厚南を愛し、進んで活躍できる子ども』

4 めざす教師像

- 人間尊重の精神に立ち、愛情をもって生徒の心を伸ばす教師
- 使命感と倫理観をもち、授業力の向上をめざして自己研鑽に励む教師
- 保護者や地域の願い・期待に応え、信頼される教師

5 めざす学校像（イメージ）



6 本年度の重点目標

全ての教育活動にスクールワイドPBSの理念を浸透させることで、「校訓」「学校教育目標」「めざす生徒像」の具現化を感じる場面を増やすとともに、生徒・保護者・地域・教職員にとって幸せ感のあふれる学校をめざす。チャレンジ目標はそのためのきっかけづくりとして積極的に取り組む。

～生徒指導と集団づくりを土台として～

(1) 学力の向上

- 「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善を進め、生徒の学ぶ意欲を喚起し、学び続ける生徒を育てる。
- 学力向上プランを実践し、授業研究を核とした校内研修を進め、学び合う教師集団をめざす。
- 読書活動を推進し、豊かな心と確かな学力の育成を図る。

(2) 人権教育の推進

- すべての教育活動を通じた人権教育を推進し、人権教育を図るものさしとして「言葉遣い」に目を向け、教師及び生徒が人権を大切にしたい言葉遣いに努める。
- 特別支援学校との交流を推進し、共に生きる障がい者理解を核とした人権教育の深化を図る。
- いじめ防止基本方針に基づいた、いじめの早期発見・早期対応に努め、居場所のある学級づくり、集団づくりを行い、相手の立場になって考える共感力を育成する。

(3) 生徒指導の充実

- 発達支持的な生徒指導を推進し、生徒指導の3機能「自己決定の場」「自己存在感」「共感的人間関係」をいかした学校づくり、学級づくりを行う。
- 不登校生徒に対する支援を充実し、社会的に自立することをめざした継続的な支援を行う。
- 小中一貫教育を推進し、9年間を通じた生徒指導体制づくりをすすめる。

チャレンジ目標

「先に挨拶」	立ち止まって 語先後礼
「美しい教室」	服をたたむ 椅子を入れる 机上に物なし ロッカー 下足入れのかかと
「無言清掃」	自分と向き合う 誰かのために役に立つ気持ち
「大きな声で歌う」	学校や学年に誇りをもつ

以下は学校経営方針には掲載しませんが、日々教職員に心がけてほしいこと・・・

- ◇ 愛情の貯金
- ◇ 目的意識を高める関わり
- ◇ いいところを、見つけ、認め、いかし、伸ばす （生徒同士も・・・）